

TOMICA トミカシステム
SYSTEM
 5WAY DOUBLE LIFT ROAD SET
ダブルリフトどうろセット
 トミカ1台付き
 マツダ ロードスター (ボディのみ)

※写真はイメージです。※写真と商品とは多少異なる場合があります。
 ※写真のトミカは2016年6月現在のものです。予告なしに販売を中止する場合があります。

乾電池は使用しません。
 NO BATTERIES REQUIRED.

取扱説明書
 対象年齢3才以上

この度は、タカラトミー「トミカシステム 5WAYダブルリフトどうろセット」をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みください。また、読み終わった後は、必ず保管しておいてください。

警告 (けいこく)
 保護者の方へ必ずお読みください。

- 小部品があります。誤飲・窒息の危険がありますので、3才未満のお子様には絶対に与えないでください。

注意 (ちゅうい)

- 思わぬ事故の恐れがありますので、ゴンドラを上下させるときはリフトレバーから絶対に手を離さないでください。また、作動中のゴンドラに顔を近づけないでください。
- 可動部の隙間には指などを入れないでください。はさまれて怪我をする恐れがあります。
- ゴンドラを動かすときはゆっくりと操作してください。勢いよく操作するとトミカ(ミニカー)がゴンドラから飛び出て怪我をする恐れがあります。
- ダブルリフト本体の紐を指などに巻きつけたりしないでください。血が通わなくなり危険です。
- ダブルリフトや各パーツを組み立てた状態で持ち運ばないでください。
- ぶつけたり振りまわすなど、乱暴な遊びをしないでください。
- プラスチック袋を頭から被ったり、顔を覆ったりしないでください。窒息する恐れがあります。
- 思わぬ事故の恐れがありますので、ご使用後は3才未満のお子様の手の届かない所に保管してください。

(お願い)
 Oプラスチック袋は包装材です。開封後はすぐに捨ててください。O使用前に、取扱説明書(本紙)をよくお読みください。O可動部、取付け部を無理な方向に引っ張ったり、曲げたりしないでください。O本商品をお組み立てた状態や、各部にトミカを置いたままで持ち運ばないでください。O平らなところで遊んでください。Oトミカ以外のミニカーは使用しないでください。Oトミカの車種(車高が高い車、重い車や軽い車、幅が広い車、狭い車、特殊な形状の車等様々な車種)によっては、正しく遊べない場合がありますのでご了承ください。Oトミカ(ロングタイプ)、トミカハイパーシリーズ、ドリームトミカ、トーマストミカ、カーストミカシリーズ、ディズニーモーターズは使用できません。Oトミカの保存状態や使用状況、経年変化によっては正しく遊べない場合がありますのでご了承ください。O使用する状況によっては床などを傷つける場合やトミカの塗装がはがれる場合がありますので、注意してください。

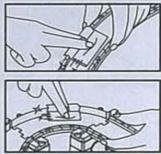
トミカ走行上の注意とお願い
 トミカの走りが悪くなったら下記のようにメンテナンスを行ってください。
 ※トミカの状態によっては直らない場合があります。

1. トミカのメンテナンスをしてください。



- トミカの車輪を指で両側から軽く押さえ、柔らかい布等で車輪表面のゴミを拭き取ってください。また、トミカの車輪とシャーシの間ホコリ等は、筆または古くなった歯ブラシ等で落としてください。
- 綿棒に市販の水溶性ワックス(ジョンソン株式会社の「pledge(プレッジ) 家具用ワックス」をお奨め致します)を吹き付け十分染み込ませて、トミカのホイール中心の車軸部分につけてください。

2. どうろのメンテナンスをしてください。



左図のように道路の走行面や側壁面を磨いてください。市販の水溶性ワックス(ジョンソン株式会社の「pledge(プレッジ) 家具用ワックス」をお奨め致します)または、つや出し保護剤(株式会社リンレイ「革・レザーのつやピカシートメッシュ&ソフトタイプ」をお奨め致します)で磨いてください。
 ※詳しい使用法は水性ワックス、つや出し保護剤の取扱説明書をよくお読みください。

このようなトミカは走れません。

ブルドーザーやショベルカーなど4輪車でない特殊な形状の車は走行できません。

このような車は走りにくいです。

車体が大きい車や走行面からシャーシが高い車、著しく重い車、特殊な形状の車。
 ※カーブを曲げられなかったり、転倒したり、落下したり、ダブルリフトのゴンドラに乗降できない場合があります。

車幅が狭く重心が高い車や重心が偏っている車。
 ※カーブで転倒したり、どうろからこぼれ落ちたりする場合があります。

- 本商品での注意とお願い**
- トミカが走行する所に顔を近づけないでください。
 - 組み立てた状態や、各部にトミカを乗せたまま持ち運ばないでください。
 - 「どうろ」と「どうろ」の接合は緩くなっており、不良ではございません。「橋脚」と「どうろ」はしっかり接合されます。

株式会社 タカラトミー

タカラトミーでは「子どもたちに安全で楽しいおもちゃと夢を届ける」を第一に考えております。常に製品に対する研究、改良を行っており、お買い上げ時期によって同一製品の中にも多少異なるものや、パッケージのデザインやイラストなど異なる場合がございます。ご了承ください。また、万全の注意を払って製造しておりますが、万一お預けの品が破損した場合はご連絡ください。

タカラトミーお客様相談室 何か付いたお問い合わせください
 〒124-8511 東京都葛飾区立石 7-9-10
 製品や修理については下記お客様相談室までお問合せください
 電話受付時間 月曜日～金曜日(祝日・祭日を除く)10～17時
 PHS、IP電話等からの問合せは03-5650-1031
0570-041031 (タカラトミーサポート) 国内
<http://www.takaratomy.co.jp/support/index.html>

●お問い合わせの情報はインターネットで<http://www.takaratomy.co.jp> ©TOMY

TAKARA TOMY

セット内容

- ゴンドラRX1 ■ゴンドラLX1
- 直線どうろX1 ■急坂どうろX1 ■坂曲どうろX3 ■坂曲どうろR X3 ■坂曲どうろL X4 ■3段スロープX1 ■急坂どうろX2
- ダブルリフト本体X1 ■出口どうろX2 ■橋脚用1段橋脚X3 ■ガードレールX8 ■エンドどうろX2
- ベースX1 ■ストップどうろX1 ■1段橋脚X3 ■2段橋脚X5 ■3段橋脚X3 ■4段橋脚X4 ■8段橋脚X3 ■トミカX1

パーツの特徴

■坂どうろパーツ(傾斜があるどうろ)

1本につき1段橋脚分の傾斜がつけます。

■特別などうろパーツ

- 急坂どうろ
1本につき8段橋脚分の傾斜がつけます。
- 3段スロープ
1本につき3段橋脚分の傾斜がつけます。
- エンドどうろ
どうろパーツの走行面と床面との段差を滑らかにする道路パーツです。

■ガードレール
トミカの飛び出しを防止します。急坂どうろ・3段スロープ等、勢いがつくどうろの後の坂曲どうろ・曲線どうろに取り付けます。

■橋脚(1.2.3.4.8段)

傾斜のあるどうろでできる高さの違いを、どうろの下に橋脚を置くことによって調節します。橋脚は積み重ねて高くすることができます。また、1～4段を積み重ねることで、5段(2段+3段など)、7段(3段+4段など)などを作ることができます。

1段 2段 3段 4段 5(4+1)段 6(4+2)段 7(4+3)段 8(4+4)段 8段

■ストップどうろ

ストップレバー
ストップ
直線どうろ1本分

●ダブルリフトの入り口につなぐと、トミカを1台ずつゴンドラに送りこむことができます。※車種や組み合わせによって正常に動作しない場合があります。

●ダブルリフトの入り口につなげない場合には坂曲どうろのようにレイアウトに組み込むことができます。ストップレバーを「STOP」側にするとストップを固定でき、コース上にトミカを停めることができます。「GO」側にするとストップを解除できます。

パーツの組み方

■平らなどうろ
どうろの端の凹凸を合わせます。

■坂曲どうろ
どうろ裏面の凹と橋脚の凸を合わせます。

■橋脚
上下に重ねることが出来ます。

ダブルリフトの組み立て方と使い方

■ダブルリフトの組み立て方とラベルの貼り方

- ダブルリフト本体に形の違いに注意してゴンドラL/Rを取り付けます。
- ゴンドラL/Rを取り付けた本体を、①、②の順に取り付けます。※取り付け後、ストッパーが下がっていることを確認してください。
- 出口どうろをセットします。出口どうろはダブルリフト本体の高さの違う3か所のジョイントにセットすることが出来ます。組み立てるレイアウトに合わせて必要な高さにセットしてください。※2つ目の出口どうろは高さの異なるコースを作る際にご使用ください。

■ダブルリフトの使い方

- トミカを発車させたい出口どうろの切り替えレバーをSTOP側に切り替えます。使わない出口どうろの切り替えレバーはPASS側にしてください。
- ゴンドラにトミカが入って停止したら、リフトレバーを押し下げてゴンドラを上昇させてください。切り替えレバーがSTOP側に設定されている出口どうろでゴンドラが停止して傾き、トミカが発車されます。
- ゴンドラが意図しない高さの出口どうろで停止しても、無理にリフトレバーを押し下げないでください。
- トミカがゴンドラから完全に降りてくるまでリフトレバーを押し下げたままにしておいてください。
- ゴンドラを上下させるときはリフトレバーから手を離さないでください。トミカがゴンドラに残っているときには特に注意してください。
- ゴンドラを乱暴に上げ下げしないでください。乗っているトミカが途中で落下したり、ゴンドラの中で転倒してしまいます。

① トミカを発車させたい出口どうろの切り替えレバーをSTOP側に切り替えます。使わない出口どうろの切り替えレバーはPASS側にしてください。

② ゴンドラにトミカが入って停止したら、リフトレバーを押し下げてゴンドラを上昇させてください。切り替えレバーがSTOP側に設定されている出口どうろでゴンドラが停止して傾き、トミカが発車されます。

③ トミカが完全に降りてくるまでリフトレバーを押し下げたままにしておいてください。

④ トミカがゴンドラから完全に降りてくるまでリフトレバーを押し下げたままにしておいてください。

⑤ トミカがゴンドラに残っているときには特に注意してください。

⑥ トミカがゴンドラに残っているときには特に注意してください。

